

令和5年度第2回糖尿病療養指導士研修会(報告)

主催 熊本県糖尿病療養指導士会

日時 令和5年12月17日(日) 9:20~13:00

会場名 グランメッセ熊本 大会議室2階

◇『糖尿病療養指導に活かせる、運動の選択肢』

講師:医療法人朝日野会 朝日野総合病院

理学療法士 工藤 周平 先生

糖尿病療養指導の中での運動の基礎についてお話していただきました。運動による効果や、運動に適した時間など栄養士の観点ではわからない運動療法について知ることが出来ました。したくない理由を伺いそれに対する提案を行う事は栄養指導の中でも活かせたらと感じました。

◇『今日からできる食事のアドバイス』

講師:国家公務員共済組合連合会熊本中央病院

管理栄養士 村岡 まき子 先生

糖尿病食の食事のアドバイスや栄養学の基礎についてお話していただきました。一方的な栄養指導になっていないかなど、患者側が納得し、行動変容に移せる説明が出来ているか等日々の業務を振り返る講演になりました。色々なパターンに応じた栄養指導の一例も示していただきました。

◇『糖尿病診療 Up-to-date』

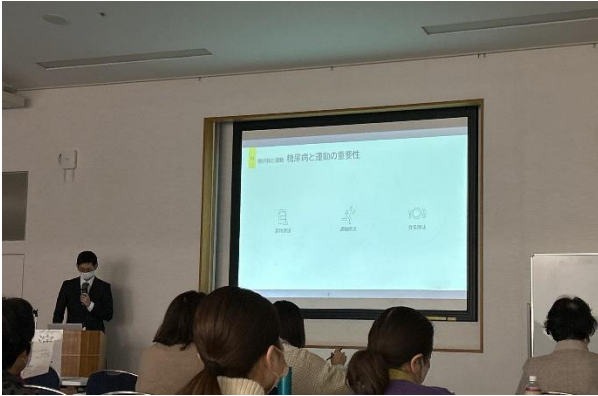
講師:国家公務員共済組合連合会熊本中央病院

糖尿病・内分泌・代謝内科部長 西田 健朗 先生

糖尿病治療に関する治療薬や治療機器等についてわかりやすく説明していただきました。2型糖尿病ではアルゴリズムを利用し診療所等でも治療の統一化がされている事が分かりました。新薬の作用機序や副作用に関してはなかなか知ることの出来ない情報でした。インスリンポンプやフリースタイルリブレ等様々な治療をサポートする機器も増えていて、そこに合わせた栄養指導も重要だと思いました。

今回は現地開催にて行われ、参加者は49名でした。

ご講演頂きました先生方、貴重なご講演をありがとうございました。



【工藤先生ご講演の様子】



【村岡先生ご講演の様子】



【西田先生ご講演の様子】